



Maximization of
Potential Achievement

2009年12月期
第2四半期決算説明会

平成21年8月25日

株式会社 ピーエイ

東証マザーズ 証券コード:4766

もくじ



会社概要・沿革.....3P

決算概要.....4P

事業環境と戦略.....15P

プロフィール・沿革

社名

株式会社ピーエイ
東証マザーズ上場(証券コード:4766)

設立

1986年6月

資本金

514,068千円(2009年6月末現在)

代表者

代表取締役社長 加藤 博敏

社員数

83名 パート・アルバイト含む(2009年6月末現在)

主要取引銀行

三井住友銀行、りそな銀行、みずほ銀行

事業内容

- ・求人広告の提供
- ・大学、専門学校等情報の提供
- ・模擬試験の提供

事業所所在地

- [本社] 東京都新宿区新小川町6番29号 アクロポリス東京10階
- [新潟] 新潟県新潟市中央区紫竹山1丁目9番29号
- [長岡] 新潟県長岡市城内町3丁目893番36号 丸山第2ビル5階
- [長野] 長野県長野市南堀630
- [松本] 長野県松本市南松本1丁目4番9号 ワタナベビル 1階
- [郡山] 福島県郡山市開成4丁目3番10号 サニービル2階
- [福島] 福島県福島市成川字西谷地12番1号 阿部ビル2階
- [いわき] 福島県いわき市小島町3丁目3番5号 山一ビルII 2-3号室

[沿革]

- 1986年 6月 新聞広告代理店業を目的として有限会社ピーエイ設立。
- 1991年11月 株式会社に改組。求人情報マガジン アイ・エヌ・ジー新潟県版を創刊。
- 1993年 6月 長野営業所開設。同年11月求人情報マガジン アイ・エヌ・ジー信州版を創刊。
- 1995年 6月 郡山(福島)営業所開設。同年10月求人情報マガジン アイ・エヌ・ジー福島版を創刊。
- 1995年12月 インターネット求人情報サービスINFONET(職ingサイト)を開設。
- 1996年 3月 東京本社開設。
- 1997年11月 株式会社アイ・ディ・ジー・コミュニケーションズ(現株式会社アイ・ディ・ジー・ジャパン)と業務提携。同社のコンピュータ専門誌とインターネットサイトによるIT(情報技術)人材専門の求人サイト「JOBWORLD」の管理運営業務を開始。
- 1998年 6月 IT系人材情報インフラを活用し、IT人材に特化した人材情報配信サービス「JOBMAIL」事業を発足。
- 1999年 4月 資格・教育支援サイト「LicenseWorld」を開始。TOEIC、MCP等の資格・受験情報、オンライン模擬試験等を掲載。
- 2000年 7月 東証マザーズに上場。資本金4億9,815万円に増資。
- 2000年10月 資格・教育支援モバイルサイト「資格王・受験王」を開設。
- 2003年 1月 一般求人情報を掲載するフリーペーパー「JOBPOST」を長野市、郡山市にて発行。
- 2004年 4月 本社移転(東京都新宿区)。
- 2004年 8月 「JOBPOST」新潟・長野・福島エリアでリニューアル創刊。
- 2005年 1月 中国(北京)に連結子会社 北京培繹諮詢有限公司を設立。
- 2007年 9月 アジア交流SNSサイト「MACCHAA(抹茶)」を開設。
- 2007年11月 モバイル求人サイト「正社員JOB」を開設。
- 2008年11月 モバイル求人株式会社 (PA子会社/株式会社アルバイトタイムスとの合弁会社設立)
- 2008年12月 株式会社ふらっしゅ (PA子会社/株式会社e-まちタウンとの合弁会社設立)
- 2009年 3月 中国(北京)に連結子会社 优迅艾克(北京)国际贸易有限公司を設立
- 2009年 7月 株式会社ケータイTokupi を設立

PART 1

決算 概要

第2四半期概要のポイント

企業の採用抑制が影響し、売上高は前年同期比49.0%減となった。

価格競争が激化し、平均単価は前年同期比5.0%減となった。

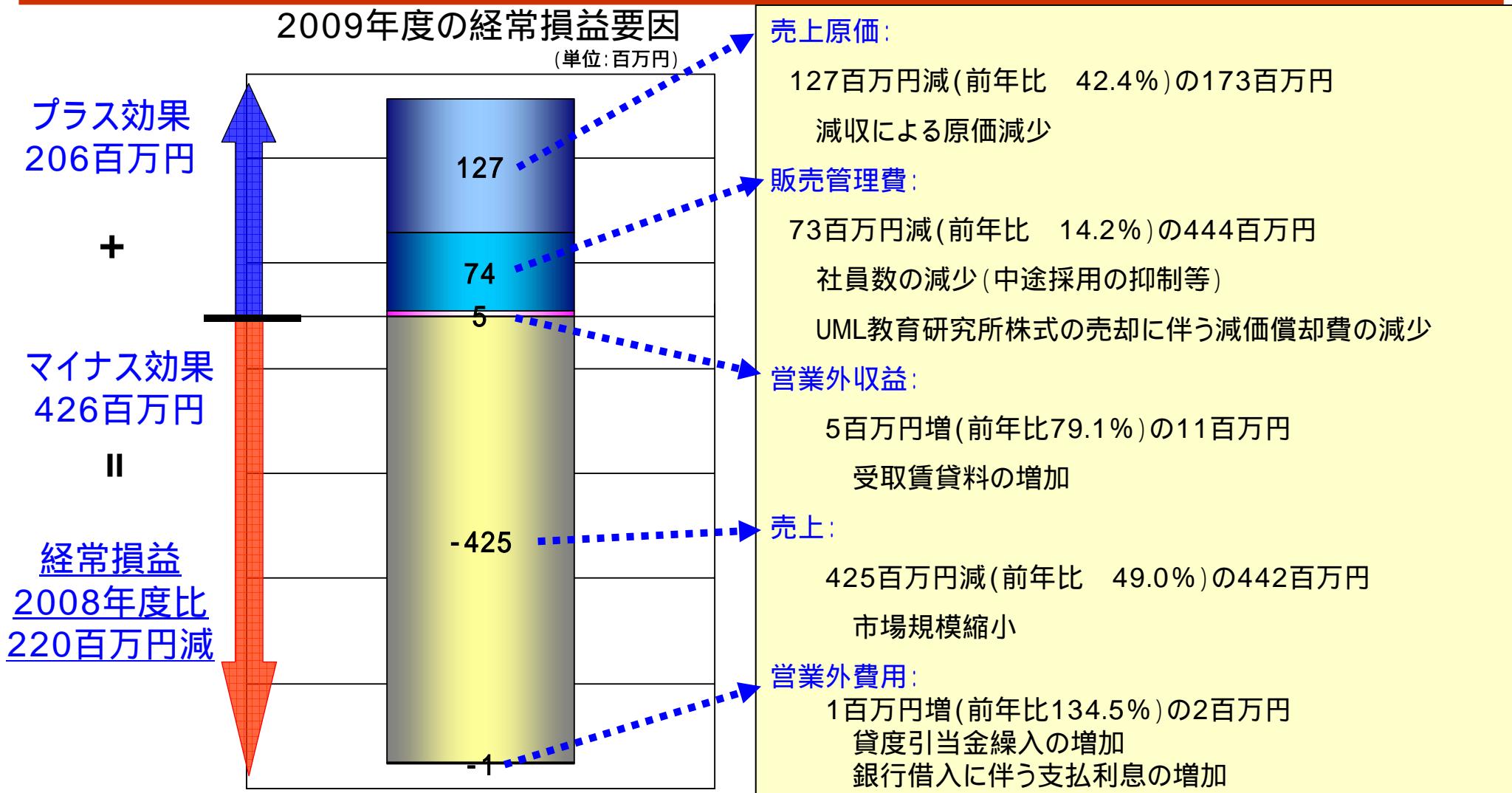
マーケット全体が縮小する中で、新潟・長野・福島の3県において既存顧客の維持に努め、撤退した同業他社の顧客の獲得等により売上シェアは第2四半期より大幅に上昇した。

店舗販促用フリーマガジン「トクッピ」と、モバイル対応の「ケータイToKiPi(とくぴ)」の第3四半期事業の準備を行った。

平成21年12月期 第2四半期累計決算サマリー

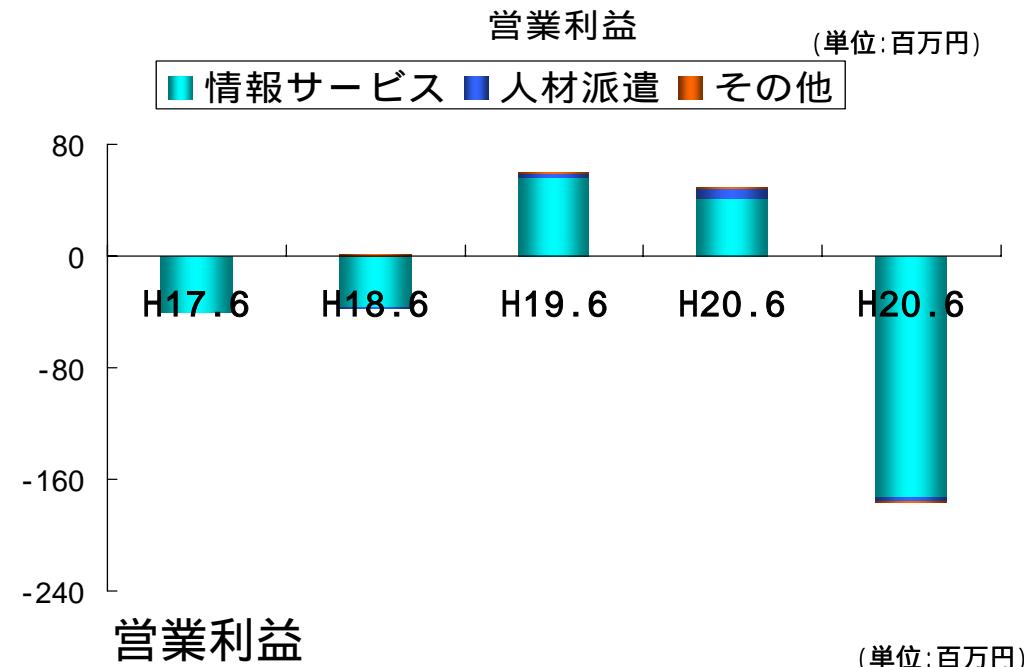
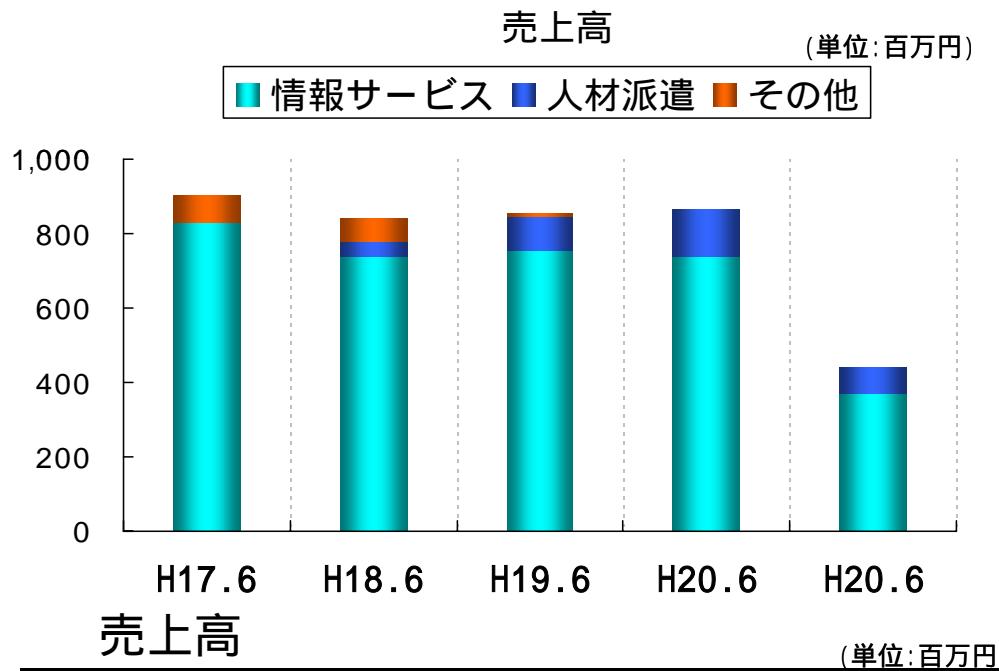
	連 結		
	H 2 1 (1 ~ 6 月) (百万円)	前 年 同 期 比 (増減)	通 期 予 測 (百万円)
売 上 高	442	49.0%	1,610
売 上 原 価	173	42.4%	-
売 上 総 利 益	269	52.6%	-
販 売 管 理 費	444	14.2%	-
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 ()	174	-	40
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 ()	166	-	50
当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 ()	174	-	30

第2四半期累計(連結)変動要因:P/L分析



経常損益220百万円、当期純損益237百万円の減少

第2四半期累計(連結):5ヵ年セグメント別売上高、営業利益推移



売上高
(単位:百万円)

	H17.6	H18.6	H19.6	H20.6	H21.6
情報サービス事業	830	740	754	737	373
人材派遣事業		41	91	129	68
その他事業	72	58	8	1	0

営業利益
(単位:百万円)

	H17.6	H18.6	H19.6	H20.6	H21.6
情報サービス事業	40	37	56	41	173
人材派遣事業		1	3	7	3
その他事業	0	1	1	1	1

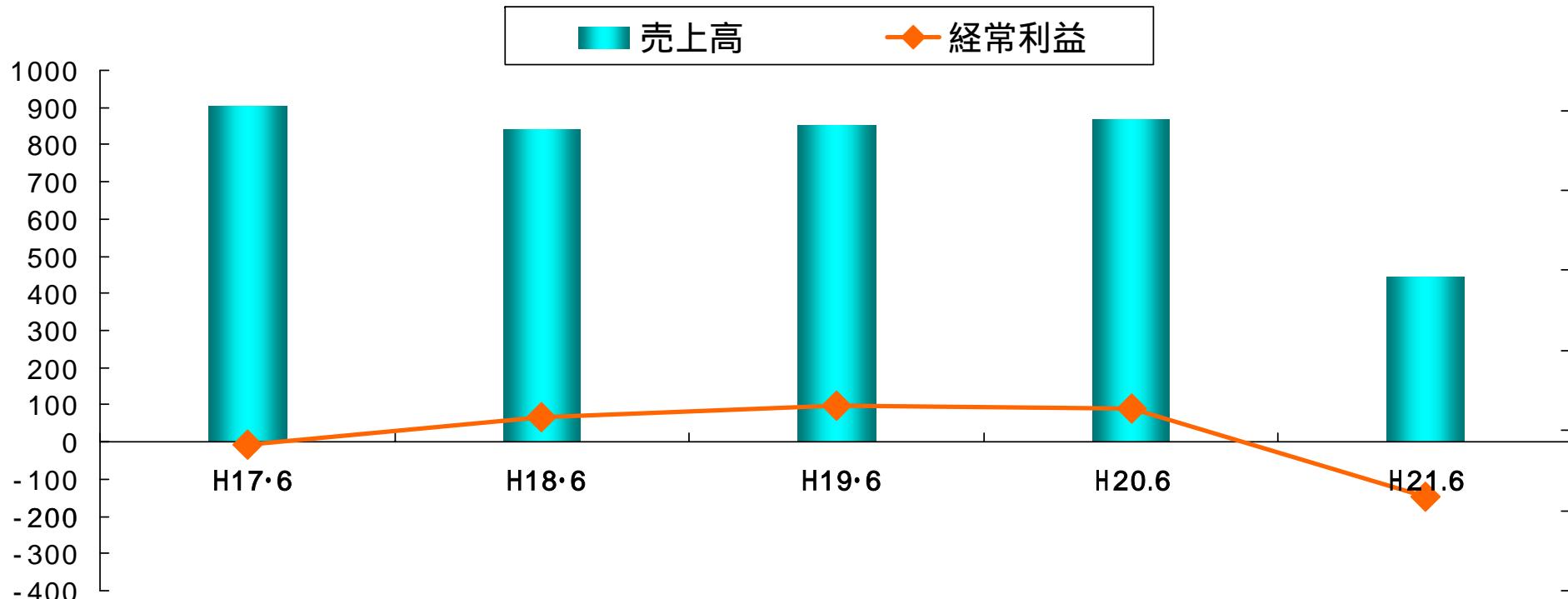
「情報サービス事業」は、求人情報誌、Web求人サービス情報、Webサービスの各部門からなります。

「人材派遣事業」は新潟県における人材派遣業です。前期まではその他の事業に区分しておりましたが、売上高の比率が上昇したため、20年度より独立したセグメントといたしました。

「他の事業」は新潟県における業務請負(アウトソーシング)業及び中国での家庭用浄水器「トレピーノ」の卸売業です。

第2四半期累計(連結) : P/L推移

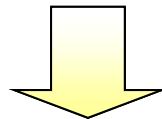
(単位:百万円)



	H17.6	H18.6	H19.6	H20.6	H21.6
売上高	902	840	854	868	442
経常利益	34	35	63	55	166
当期純利益	37	15	63	62	174

第2四半期累計(連結): キャッシュフロー

- ・営業活動によるキャッシュ・フロー

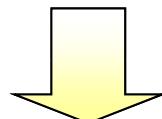


167百万円

- ・税金等調整前四半期純損失

181百万円

- ・投資活動によるキャッシュ・フロー

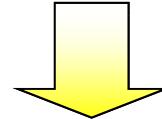


39百万円

- ・定期預金の預入による支出
- ・投資有価証券の取得による支出

20百万円
10百万円

- ・財務活動によるキャッシュ・フロー



146百万円

- ・短期借入金の純増減額
- ・長期借入れによる収入
- ・長期借入金の返済による支出

66百万円
100百万円
20百万円

- ・現金および現金等価物増減額

60百万円

- ・期首現金及び現金等価物残高

676百万円

- ・期末現金および現金等価物残高

616百万円

主な要因

ピーエイとは？

不況の時代をチャンスに変えて、新しい時代の成長事業に事業と組織も変化！
人材の変化成長を最大化する！「物心両面での幸せ」を

2008年は助走

「2009年は新たな成長軌道
の基盤を作る」

2010年で過去最大の成長
軌道に乗せる

第二の創業

当社グループの有するメディア

情報誌部門およびWebサービス部門



JOBPOST



e-JOBPOST



Jobee [ジョビー] by 正社員JOB
ブランド名を正社員JOBからを
Jobee [ジョビー]に変更しました。



フリーマガジン
「トクッピ」



「ケータイToKUPI(とくぴ)」

教育情報サービス部門



LicenseWorld



モバ！中国語

モバイルサービス「資格王・受験王」とブランドを統合しました。



珈琲日語
提携サイト



MACCHAA



モバ！中国旅行

ピーエイグループ企業紹介

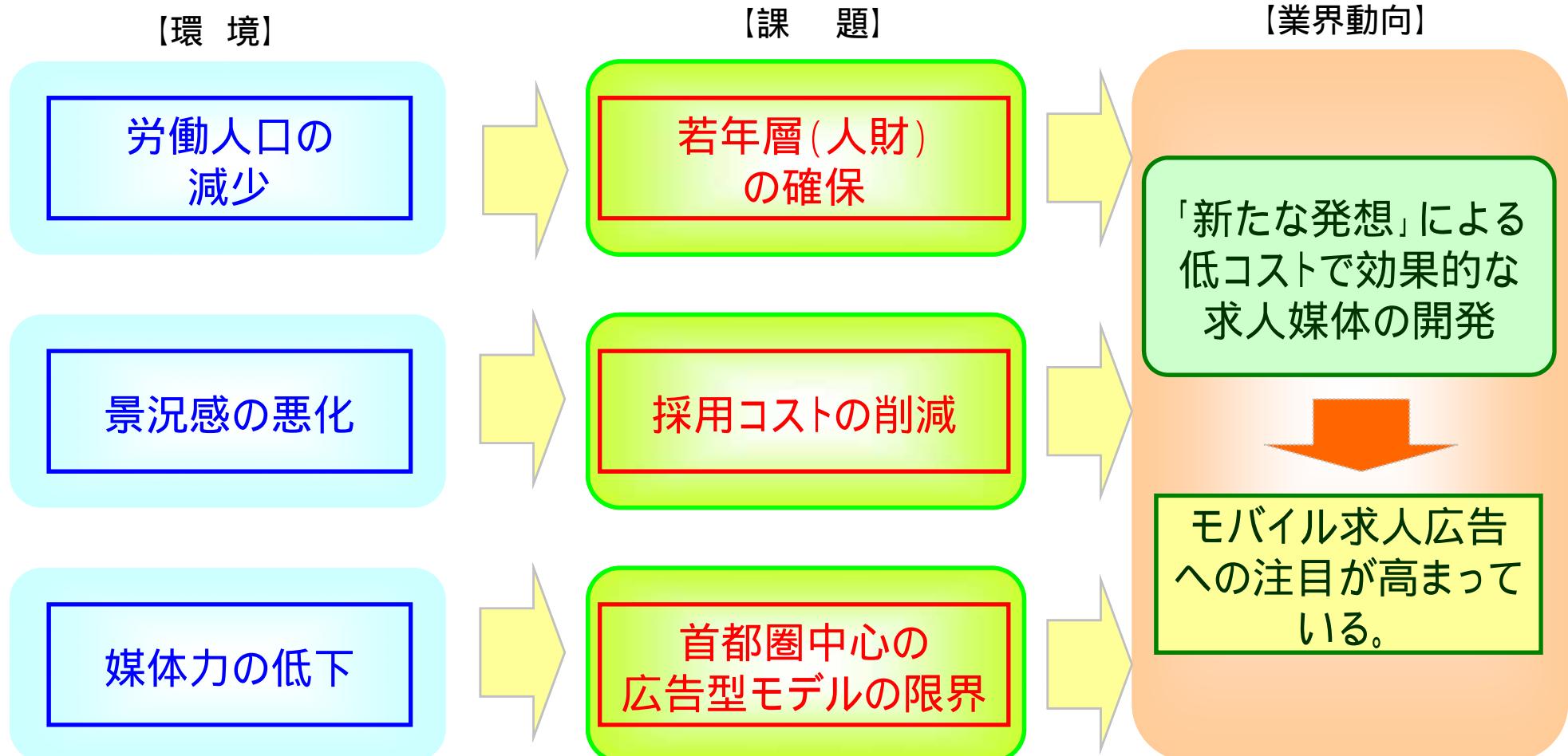


PART 2

事業環境と戦略

- . 国内求人環境
- . 今後注力する事業のポイント

求人市場環境: 環境と課題



少子高齢化が進むなか、低成本・高効率な全国規模の
新たな人材サービスが求められている

求人市場環境：期待される求人情報媒体



求人媒体の進展 有料誌 フリーペーパー WEB 今後はモバイルへ

新聞広告



紙媒体
(有料求人誌・フリー・ペーパー)



WEB媒体



モバイル媒体



地方では、まだまだ紙媒体が引き
続き有力な求人情報源

地方では安定的成長

都市部では、ウェブ求
人は飽和状態に近づ
く

成長から成熟へ

地方・都市部とも、
若年層は、PCを保
有せず、携帯でウェ
ブを閲覧傾向

成長期待

求人市場環境: 地方の求人環境

地方経済の悪化により、当社を含め、業界全体的に広告掲載社数は減少

求人広告会社の撤退 + 地元代理店の流動化



当社の対応

地元代理店の囲い込み

コスト削減努力と提案営業強化

求人以外の付加価値サービスの提供

シェア向上に向けてのチャンス！



当面は厳しい環境が続き、我慢の時。次の成長への布石を着実に打つ

次の成長に向けての課題と取組み



正社員系モバイル求人サイト Jobee[ジョビー] by 正社員JOBの更なる拡販

当社の強みを活かした求人以外のビジネスでの新たな収益の柱の構築

営業強化のための資本業務提携戦略の構築と強化



日本最大級の正社員系モバイル求人サイト 「Jobee[ジョビー] by 正社員JOB」



開始後1年で、月間 800万PV、求人案件数約4,000案件！日本最大級の正社員専門モバイル求人サイト

「Jobee[ジョビー] by 正社員JOB」の概要

- ・正社員系求人を中心とした全国規模の大型求人サイト
- ・i-modeの公式サイト「就職 / 転職」カテゴリで利用者数1位
- ・同種サイト中最大の掲載案件数

docomo **au by KDDI** **SoftBank** 全キャリアでの公式サイト

モバイル求人サイトJobee[ジョビー] by 正社員JOB:コンセプト

【モバイル活用の利点】

- ・公式サイトのランキング表示により、ユーザーへの露出度が高められる **広告費の削減**
- ・モバイルサイトに特化することで、WEBとのメディアミックス媒体と比べ**低コストな運営が可能**
- ・資格王・受験王のモバイルサイト運営のノウハウを活用

過度な広告宣伝・販売活動に依存せず、全国規模の低コスト・高効率の求人サービス



従来型求人メディアのビジネスモデルが抱える課題を解決

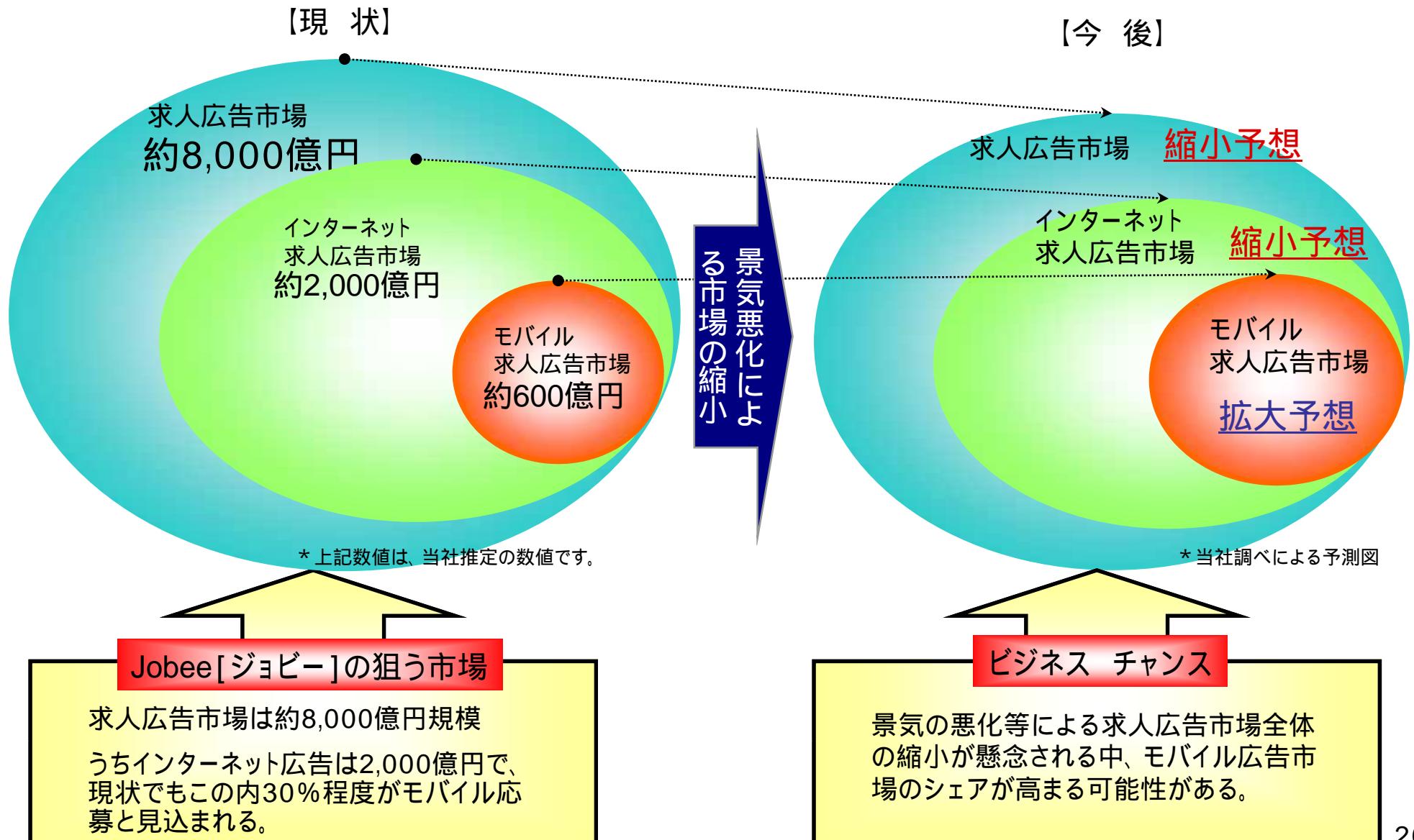


iモード利用者ランキング
09.8月月間実績

1位. Jobee by
正社員JOB

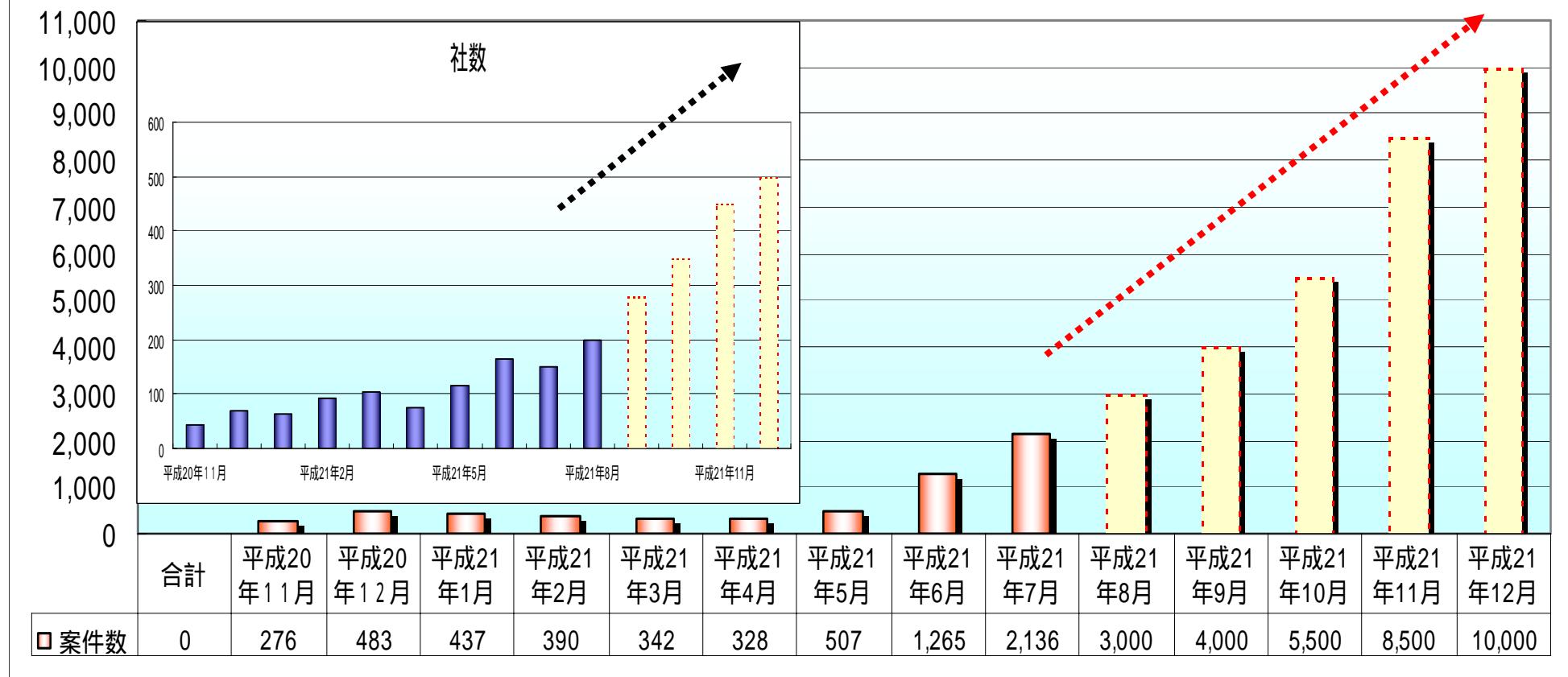
- 2位. 転職はたらいく
- 3位. [en] 社会人の転職
- 4位. しごと情報ネット
- 5位. 女性転職とらばーゆ
- 6位. フロム・エー社員
- 7位. マイナビ転職
- 8位. Anレギュラー
- 9位. 求人情報のワークゲート
- 9位. あつまる求人転職

モバイル求人サイト「Jobee[ジョビー] by 正社員JOB」: 市場規模



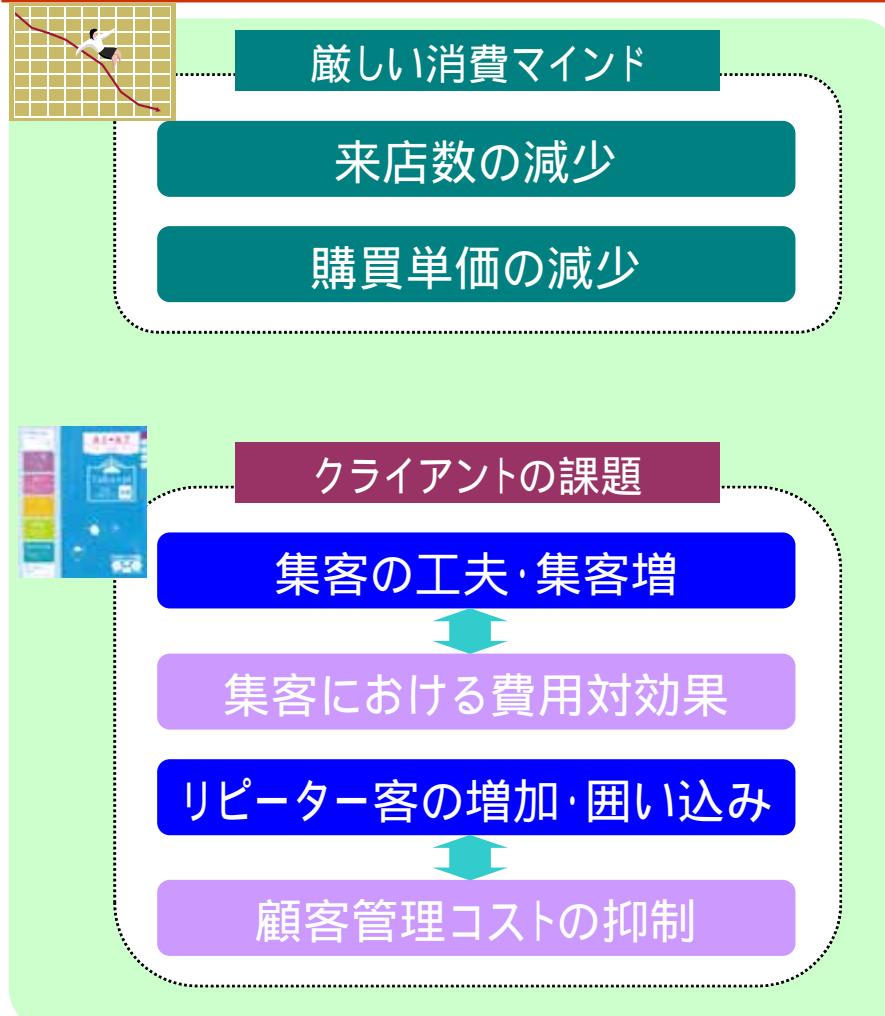
Jobee[ジョビー] by 正社員JOB 進捗について

当面顧客数(シェア)拡大を目指す → 日本最大級の求人案件数
案件数

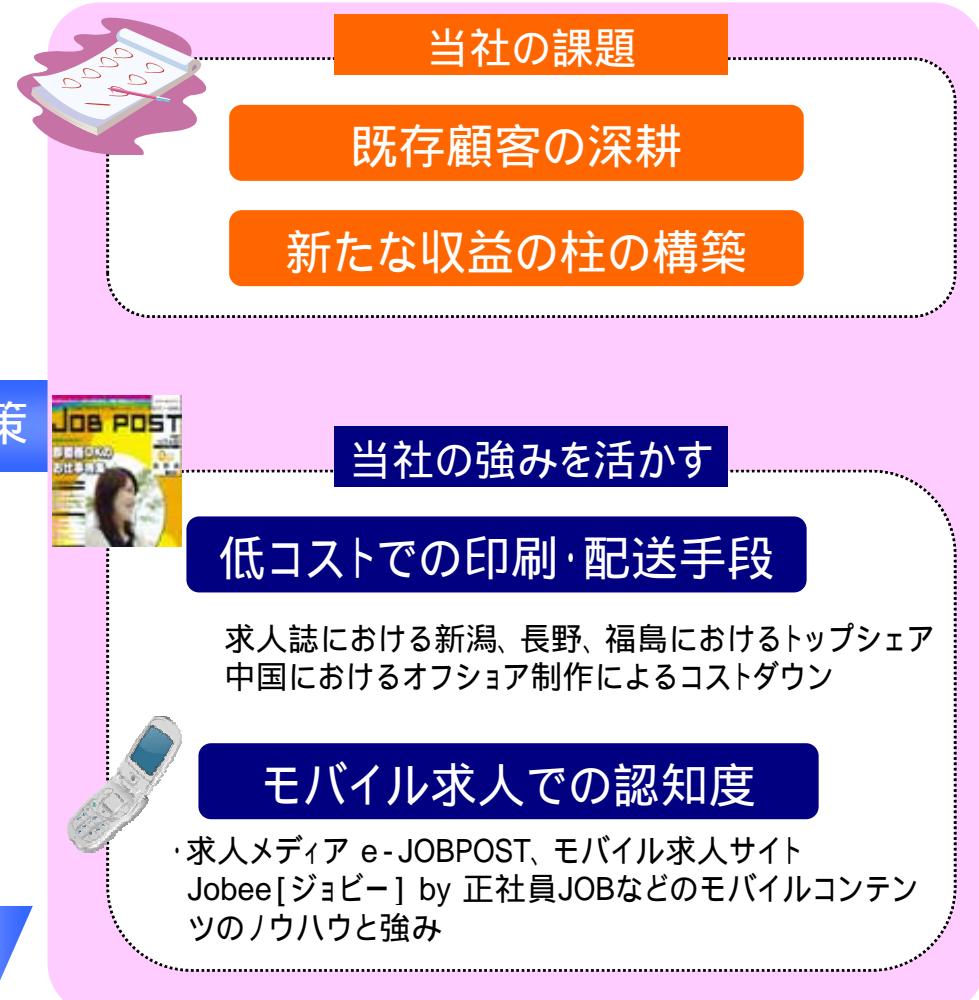


モバイル求人サイト 案件数、社数の推移

新たな収益の柱への布石



解決策



中小企業における販売促進・セールスプロモーションニーズの取り込み

新たな収益の柱への布石 低成本での販促情報誌、モバイルを使った店舗販促支援



おトクな販促情報誌

フリーペーパー「トクッピ」7月新潟からスタート

特徴

- 飲食店、エステ、ヘアサロンなどを対象とした、クーポン、無料モニター募集など販促につながる情報を主なコンテンツ。
- 1週間ごとにテレビ番組表を掲載。新聞離れが続いている若年層の取り込みを図る。
- 当社の求人誌「JOB POST」とラックを共有するほか、繁華街での直接手渡しを行い、同誌の読者層となる20代～40代に配布している。

低価格で高集客効果

- JOBPOSTの印刷、流通、配送網を利用してコスト削減＆アイキャッチ効果を目指す。

今後の展開

- 当初、月間8万部発行予定
- 新潟を皮切りに、福島、長野へ拡大予定
- 1年後に500店舗掲載を目標とする。

店舗販促支援と店舗情報ポータルサイトを融合させた日本初のモバイル販促サービス

「ケータイTokupi(とくぴ)」8月新潟からスタート



docomo

au by KDDI

SoftBank

特徴

- 店舗向け販促支援用CMSのASPサービスを行う。
- 掲載全店舗がオサイフケータイ対応のポイント・スタンプサービスを実施するお得な店舗情報を配布する。

低価格での販促支援ツール

- オサイフケータイに対応したポイント・スタンプサービスを簡単に運営
- 顧客管理機能と携帯メール配信機能により、顧客の囲い込みを図る
- ポータルサイトに無料掲載、新規来店の導線が構築

今後の展開

- 新潟を皮切りに、福島、長野へ拡大予定
- 当社営業強化のみならず、代理店網の構築にも着手
- 1年後に1,000店舗獲得を目標とする。

営業力強化のための施策

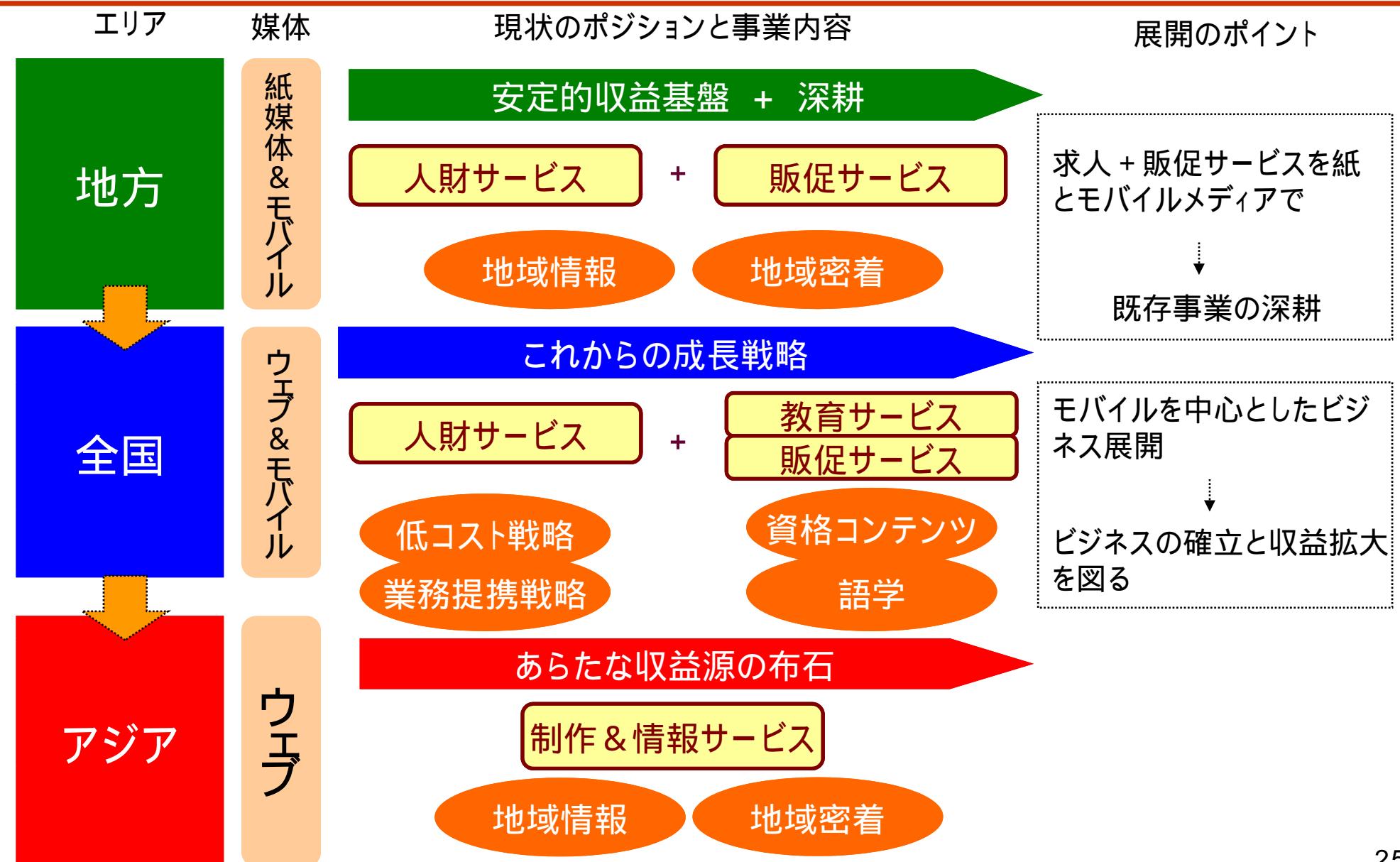


株式会社アルバイトタイムス様、株式会社光通信グループとの関係を強化し、販売力の強化を図る。



さまざまなアプローチを通じて、Jobee[ジョビー] by 正社員JOB の拡販を図る

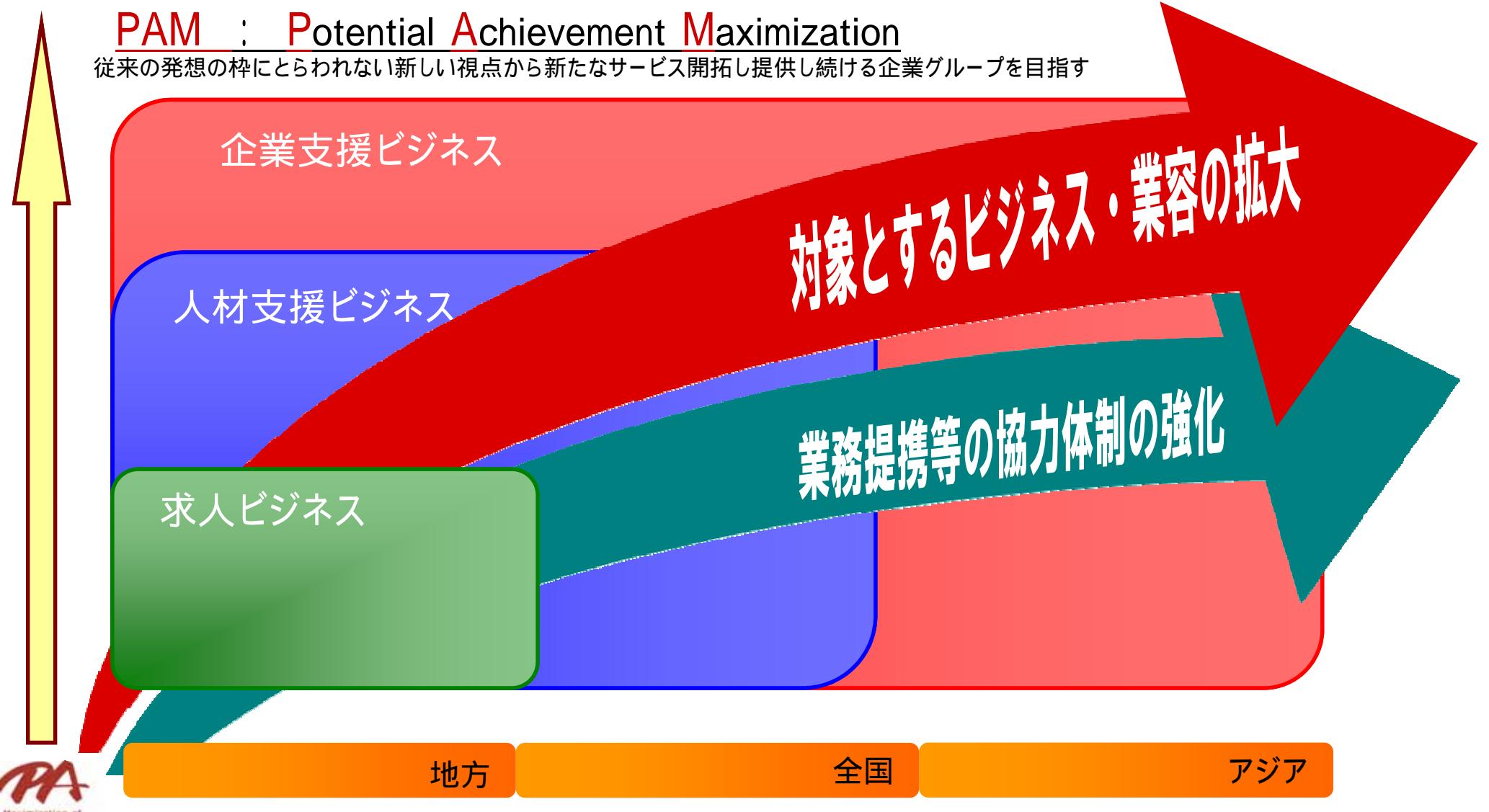
今後の事業展開のポイント



今後の事業の方向性

PAM : Potential Achievement Maximization

従来の発想の枠にとらわれない新しい視点から新たなサービス開拓し提供し続ける企業グループを目指す



終わり

最後までご静聴頂きありがとうございました。